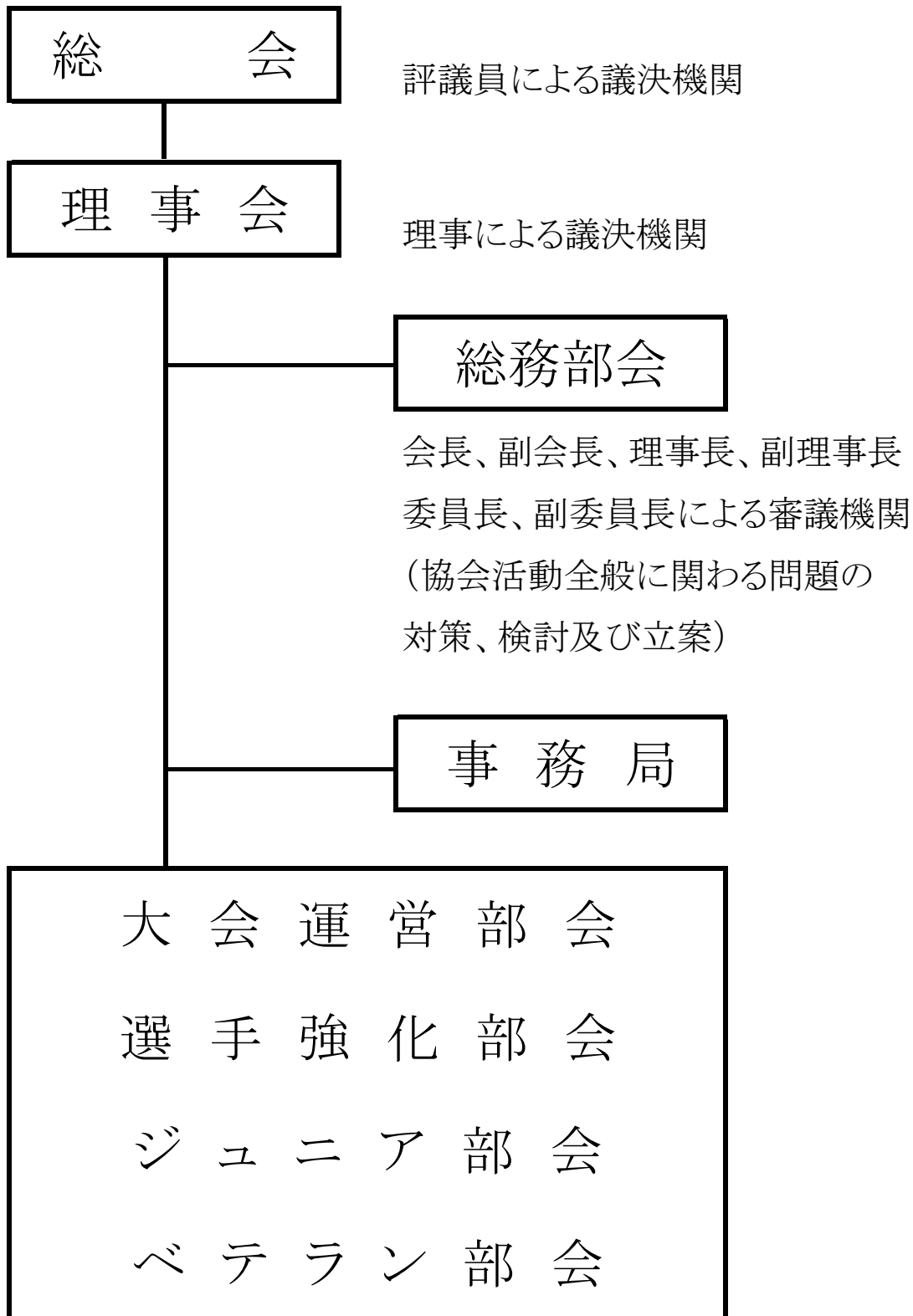


福山市 テニス協会 30年の歩み



福山市テニス協会

福山市テニス協会組織図



福山市におけるテニスの沿革

テニスはフランスで生まれイギリスで育った。スポーツはゼントルマンのするもの、ゼントルマンになるにはスポーツをする。人間形成の意味からも歴史の古いそして世界中で愛された競技である。一方福山市ではこのスポーツ活動は戦後が中心となる。

日本のスポーツが学校教育の一環として育成され広まったがテニスも1949年（昭和24年）迄は誠之館高校と広大付属高校の二校で、教職員と生徒が校内でプレイを楽しむ程度であった。その年に市内の有力企業である三菱電機と日本化薬を中心に福山ローンテニスクラブが発足してある程度組織化され始めた。コートとしては先に述べた両校と企業内及び城址コート、旧市役所内のコートが中心であった。これら創世期を経て福山市のテニス人口が爆発的に増加したのは1972年（昭和47年）曙町に硬式テニス専用の二の川コート四面造成による。野田喝一氏と藤井直訓氏の奔走尽力により朝日生命厚生事業団から資金援助を受け市内の公園に待望のコート完成をみた。クラブハウスとナイター設備は当時の関係者の浄財、寄付によるものである。組織が人を呼ぶの例えがあるが二の川コートの完成と期を同じくして急速な会員増加を見、その活動も議長杯、市長杯、曙杯の他、都市対抗には福山市の代表として十年間出場を果たした。

この時期世界のトップを目指す若者の有望選手が国内外（国内のトップテン全て参加）から集まる国際的なサテライト大会を弥勒の里で開催、主催した。藤井直訓氏、安藤昌実氏を中心に福山市テニス関係者が団結して本大会を成功させた結果としてテニスの底辺の拡大と人材発掘を果たした。こうして高揚した熱気の中、職域団体や民間クラブが急増し、テニス協会設置の機運が一気に高まった。

1985年（昭和60年）福山市テニス協会設立によりテニス界が組織的に強化、再編成され、スタート時には13団体であったが、2014年には51団体の加盟を果たし、議長杯や市長杯では数百名のプレイヤーが参加し、その大会には50面以上のコート確保が欠かせない状況である。

その為に施設の拡大が熱望され、市のご理解を頂

いて1986年に福山テニスセンター16面、1997年に竹ヶ端コート12面が完成した。（協会設立20周年記念事業として同テニスコートに大会本部用管理棟を寄贈）大会の充実、プレイヤーやジュニアの育成を果たしな



がら、圧巻は福山オープンの10年連続開催である。全国22の都道府県からランキング上位を目指すトップクラスの選手の参加により、当地区の皆様が著しく啓蒙された。

大会は権威と威厳を保ちながら一方ではおもてなしの精神の心地よさが随所にあふれた運営と全国の選手から好評であった。大会を成功させた関係各位の協力に



厚くお礼申し上げます。特に当地区はジュニアの選手の指導、教育に傾注しており遠藤愛選手のバルセロナオリンピック出場参加は大変喜ばしい出来事であった。

相手の美技には、グッドショットと讃え、エラーには拍手しないという不文律はテニスに於けるスポーツマンシップの伝統である。この良き伝統の維持、発展を継続するものである。

福山市テニス協会の現況

組織について

①目的 本協会は加盟団体を統轄し、テニスの普及、技術の向上を以て体育の振興、品性の陶冶に資することを目的とする。

②概要 1985年（昭和60年）3月に13団体によって福山市テニス協会が設立され、2014年末には51団体、約1200名の会員を抱える大きなスポーツ競技団体に発展・成長を遂げてきた。各種テニス大会の開催・案内、テニス教室の実施、ジュニア育成事業、審判講習会の実施などを通じて福山市内の多くのテニス愛好者にとって重要な役割を果たしてきている。

③現在の役員構成

顧問・・・宮沢洋一・小林史明・小川眞和
藤井直訓・山岡重厚

会長・・・宇田 伸

会長補佐・・・後藤哲也

副会長・・・三井寿人・石田敬典

理事長・・・滝川宏行

副理事長・・・橋本富夫・小林宏司・中川恒雄・橋本秀行

理事・・・20名

監事・・・2名

事務局・・・2名

④ 事務局

1985年3月～1991年3月
西町 岡田会計事務所内
1991年4月～1998年3月
大門町 福山テニスセンター管理棟内
1998年4月～2002年8月
御船町 クニーズガーデン内
2002年9月～現在
福山市東深津町五丁目18番5号

歴代役員

協会の歴代役員(会長・副会長・理事長は、次のとおりである。)

会長氏名	就任年度
岡田 康	1985年3月～1989年12月
藤井 直訓	1990年1月～2007年12月
山岡 重厚	2008年1月～2012年12月
宇田 伸	2013年1月～現在
副会長氏名	就任年度
山岡 重厚	1985年1月～2007年12月
加藤賢一郎	1985年1月～1986年12月
小西 信明	1987年1月～2004年12月
安藤 昌実	1990年1月～2004年12月
三井 寿人	2005年1月～現在
寺田 豊	2005年1月～2013年12月
宇田 伸	2010年1月～2012年12月
石田敬典	2013年1月～現在
理事長氏名	就任年度
安藤 昌実	1985年1月～1989年12月
滝川 宏行	1990年1月～現在

主要主催事業

- ☆福山市議会議長杯シングルステニス大会 (1985年～現在)
- ☆福山市議会議長杯ダブルステニス大会 (1985年～現在)
- ☆福山市長杯シングルステニス大会 (1985年～現在)
- ☆福山市長杯ダブルステニス大会 (1985年～現在)
- ☆福山ジュニアシングルステニス大会 (1994年～現在)

- ☆福山市テニス協会団体対抗戦 (1985年～現在)
- ☆J T A公認福山オープンテニス大会 (1998年～2007年)
第1回、第2回大会は朝紫オープンテニス大会として開催する
- ☆J T A公認鞆の浦ベテランオープンテニス大会 (2012年～現在)
- ☆福山ミックスダブルステニス大会 (2008年～現在)
第一回大会は福山年齢別ミックスダブルス大会として開催する
- ☆福山わかばテニス大会 (2011年～現在)
- ☆朝日生命杯ダブルス選手権大会 (1985年～2003年)
福山ローンテニスクラブより継承
- ☆都市対抗福山市予選 (1985年～2001年)
福山年齢別ダブルス選手権大会に変更
- ☆福山年齢別ダブルス選手権大会 (2002年～2007年)
都市対抗福山市予選を兼ねて開催
- ☆福山年齢別シングルステニス大会 (1995年～2011年)
福山市長杯年齢別種目を分離
鞆の浦ベテランオープンテニス大会に発展
- ☆福山テニスアカデミー (2003年～現在)
競技力向上のための事業で、選抜されたジュニアの練習会を毎週土曜日に実施
- ☆初心者ナイターテニス教室 (1998年～現在)
競技人口拡大のための事業で、一般市民を対象に毎年夏に実施
- ☆朝日生命ジュニアテニス教室 (1985年～1996年)
福山ローンテニスクラブより継承。朝日生命厚生事業団より選手を招いてジュニアの講習会を開催
- ☆ジュニア講習会 (1997年～1999年)
福山市のジュニアを対象とした講習会を実施
- ☆高校生強化練習会 (1998年～現在)
広島県東部地区高校生強化育成を目的とした練習会を開催

☆選抜対抗戦 (1992年～1998年)
福山市テニス協会より選抜された学生・一般・ベテラン・壮年の対抗戦

☆審判講習会 (ルール講習会) (2001年～現在)
テニスルールの説明、公認審判員の育成を目的として講習会を実施

歴代顕彰者・特筆事項

岡田 康 1995年 日本テニス協会功労賞受賞
滝川宏行 2008年 日本テニス協会功労賞受賞
藤井直訓 2008年 広島県体育協会功労賞受賞
滝川宏行 2009年 広島県体育協会功労賞受賞
遠藤 愛 全日本選手権 単優勝(1993年、97年)複優勝(1990年、
91年)バルセロナ五輪(1992年)単2回戦、全豪・全仏・全英3
回戦、全米4回戦、1991年ユニバーシアード・シェフィールド大
会単金メダル・複銀メダル、元フェドカップ代表選手。全日本ランキ
ング1992年・93年・94年 3位、自己最高世界ランキング
26位
宮地弘太郎 1995年ユニバーシアード単銅メダル、94年アジア大会代
表選手。元デビスカップ代表選手。全日本選手権単準優勝(1995年、
98年)、全日本ランキング1995年・98年五位
平 知子 2009年全日本テニス選手権大会で複準優勝。2011年3月
島津全日本室内テニス選手権で複準優勝

課 題

○テニスコート不足

現在福山市内のテニスコートは竹ヶ端テニスコート12面、福山テニスセ
ンター14面、沼隈テニスコート4面、神辺テニスコート4面、北本庄テニ
スコート6面などコート面数だけは充実しているように思えますが、施設と
して不十分なコートが多く、これらのコートを使用してテニス大会を実施す
るには様々な問題を抱えています。

特に福山テニスセンターは谷を埋めて造成したコートで、今でも地盤沈下
が進んでおりそのためにコートコンディションがあまりにも悪すぎて公式の
大会に使用出来ない現状です。

竹ヶ端テニスコートもソフトテニス連盟、高体連ソフトテニス、高体連テ
ニスなど各種団体の利用希望が多く、年間を通じて大会使用のコート確保が
大変難しくなっています。また管理棟などの付帯設備も無く夜間照明設備も
4面だけしか無いので大会運営に支障をきたしています。

その他のコートについても何れも小規模なコートで、更衣室、シャール
ームなどの付帯設備が無かったり、駐車場の不足などで大会コートとして
使用出来ない状況です。

このような福山市内のコート事情の下で福山市テニス協会では多くのテニ

ス大会を実施していますが、コート不足で大会運営に悪戦苦闘している現状です。

今後の課題として是非ともテニスコートの新設、改修を市当局に働きかけ、福山地区におけるテニス競技の発展のために競技施設の充実を図りたいと思っています。

○ジュニアの育成

競技人口の拡大とジュニア育成はテニス協会の大きな事業目的の一つであるが、最近の少子高齢化に伴ってどのスポーツ競技団体も競技人口の減少という大きな問題に直面しています。

テニス競技は(財)日本オリンピック委員会、(財)日本体育協会に競技加盟しており、ご承知の通りオリンピックあるいは国体競技種目であり、全豪・全仏・全英・全米の四大大会を頂点に、全世界で親しまれている競技と言えます。にもかかわらず現在未だ中学校体育連盟に競技専門部として加盟が認められていないために、ほとんどの中学校にテニス部がなく小学生の時に、テニスを始めた子供達が中学校進学時にテニス続けることを断念してしまうという大きな問題点を抱えています。



高齢者が生涯スポーツとして競技を楽しむ

環境を作ると共に、これからのジュニアの競技人口拡大を目指して、できるだけ早い時期にテニス競技の中学校体育連盟の競技専門部への加盟を実現していきたいと思えます。

尚、2014年9月の全米選手権で準優勝し、日本中を沸かせた錦織圭選手（松江市出身）は2000年にびんご運動公園で開催された「岡田杯」（福山市テニス協会傘下の松永ローンテニスクラブ主催）に出場し優勝されています。この大会は、当時松永ローンテニスクラブのオーナー故岡田康氏の意志で開催され、現在は「広島オープンジュニア大会」として引き継がれています。

各年度における推移

年度	所属 団体数	会員数	議長杯S	年齢別D	MIXダブルス	議長杯D	ジュニア大会	市長杯D	年齢別S (ベテラン オープン)	市長杯S	団体対抗戦	わかば大会
1985年	16	—	204			105		165		393	—	
1986年	20	—	224			166		198		441	—	
1987年	20	—	354			199		212		443	—	
1988年	29	—	368			191		220		441	—	
1989年	36	—	389			176		227		407	—	
1990年	45	—	336			270		286		442	—	
1991年	58	—	381			229		258		546	37	
1992年	58	—	496			274		308		594	52	
1993年	63	—	528			316		322		550	67	
1994年	61	—	487			284	123	297		507	39	
1995年	65	2357	576			273	157	273	91	540	62	
1996年	66	2406	527			286	166	292	70	622	61	
1997年	67	2388	508			280	122	281	63	530	69	
1998年	66	2275	501			238	55	290	64	460	67	
1999年	68	2397	565			294	55	297	39	427	64	
2000年	70	2669	485			268	49	236	40	431	54	
2001年	71	2550	464			241	128	229	16	412	51	
2002年	72	2708	466	29		264	147	238	56	415	40	
2003年	64	1768	497	18		262	208	256	59	441	53	
2004年	61	1756	606	19		271	248	239	46	455	45	
2005年	60	1695	529	20		254	255	221	59	421	45	
2006年	59	1541	475	25		219	279	217	66	398	43	
2007年	58	1437	461	20		207	251	204	72	452	42	
2008年	54	1315	457	12		203	239	192	57	334	37	
2009年	56	1332	419		49	216	250	186	62	356	39	
2010年	53	1299	447		68	207	235	189	78	351	40	
2011年	51	1216	420		67	204	209	191	65	301	44	91
2012年	55	1178	391		66	195	253	184	62	379	44	107
2013年	52	1143	384		65	201	273	191	64	295	38	98
2014年	51	1160	394		54	200	359	189	77	328 336	45	95

※会員数については2003年度より会員登録制へ移行した。それまでは各団体よりの申請人数で計算。

※年齢別(ベテラン)シングルス大会欄は2012年より鞆の浦ベテランオープンテニス大会の参加者です。

※会員数、団体対抗戦参加数欄の(—)は資料が無い場合不明です。

※ジュニア大会は2014年より夏季大会・冬季大会の2大会になりました。(上段・・・夏季、下段・・・冬季)

福山市議会議長杯シングルステニス大会歴代勝者

大会数	年	A 級	B 級	C 級	D 級	55才以上	45才以上	35才以上
第1回	1985年	中川恒雄	杉山貴義	木村昇				奥村光弘
第2回	1986年	上本徳治	原田清	伊藤正英				奥村光弘
第3回	1987年	上本徳治	越智秀之	津組英勝				奥村光弘
第4回	1988年	原田好美	湯地和愛	本田慈朗			奥村光弘	永長育治
第5回	1989年	原田好美	中林茂	三宅伸吾		土肥靖弘	堀田省三	永長育治
第6回	1990年	上本徳治	村上浩之	上山康			奥田彰荘	井上善広
第7回	1991年	上本徳治	岡野稻生	西鉄二		安藤昌実	奥田彰荘	
第8回	1992年	原田好美	細谷隆浩	中山和雄			坂本雅彦	
第9回	1993年	上本徳治	鈴木卓末	奥山隆文・高橋哲也		桐島岩夫	渡辺邦昭	平岩勝
第10回	1994年	上本徳治	雪原浩資	佐藤正章・竹内寛		桐島岩夫	前田康之	新谷敏朗
第11回	1995年	金島和司	中浜秀幸	妹川透・実井昇		桐島岩夫	松岡正己	新谷敏朗
第12回	1996年	原田好美	伊藤秀樹	海野真輔・木村善人		石井八洲男	河本真二	
第13回	1997年	原田好美	佐藤英昭	白神広和	安東知之	石井八洲男	牧平賢治	
第14回	1998年	金島和司	宇津野達己	濱田信孝・井上貞幸	泉敏	前田康之	東田秀也	
第15回	1999年	上本徳治	井上貞幸	伏見征浩・川瀬純一	寺田晃治	三井寿人	中川恒雄	
第16回	2000年	原田好美	伊賀星道	小川貴志	上本武	奥田彰荘	中川恒雄	
第17回	2001年	武田守弘	上本武	三宅直樹	鹿田順一郎	奥田彰荘	東田秀也	
第18回	2002年	松石和典	平真弥	黒田慎司	石塔論次		中川恒雄	
第19回	2003年	松石和典	岩崎元春	坂井宏之	渡辺輝雄・清水克人	石田敬典	三好浩平	
第20回	2004年	松石和典	松尾浩太郎	工藤健一	政平亮介・青柳博	小西信明	上本徳治	
第21回	2005年	丸山祐二	渡辺拓也	小笹康宏	河合宣之・藤川延昭	横山勝	上本徳治	
第22回	2006年	石川昌平	工藤健一	江崎武	延平健太・原田駿			
第23回	2007年	松石和典	栗田恒洋	延平健太	藤井智邦・三好祐輝			
第24回	2008年	松石和典	三上智也	平岡悠児	田上諒・中原光生			
第25回	2009年	村上彰啓	高杉和正	枝広成紀	益崎克成・長安英幸			
第26回	2010年	金島和司	島田侑祐	山本峯廣	谷口賢治・清水貴由			
第27回	2011年	平真弥	山本祐輔	宇田憲司	廣川宏太・佐藤友紀			
第28回	2012年	平真弥	和田誠	北村聡一朗	堀畑僚那・斉藤至			
第29回	2013年	川端幸治	鈴木勇希	岡本貴心	熊田尚登			
第30回	2014年	成毛宏充	山本峯廣	斉藤至	川之上秀雄			

大会数	年	A 級	B 級	C 級	D 級
第1回	1985年	落合寿子	妹尾理津子	松岡礼子	
第2回	1986年	落合寿子	谷口章江	小島智子	
第3回	1987年	河野理恵	前田陽子	小林菜知	
第4回	1988年	河野理恵	中藤智子	猪山真知子	
第5回	1989年	小島智子	猪山真奈美	重政紀子	
第6回	1990年	前田陽子	前田真美	佐藤小百合	
第7回	1991年	河野理恵	松浦千代子	西宏子	
第8回	1992年	村上美樹	岡本恵里	三好温子	
第9回	1993年	前田真美	伊木恵美	大月奈緒美	
第10回	1994年	前田真美	神原勝江	平野容子	
第11回	1995年	前田真美	前原和美	尾熊敏恵	
第12回	1996年	原田裕子	羽田美和子	寺田和子	
第13回	1997年	河野理恵	松岡弘美	黒瀬美帆	青木忍
第14回	1998年	豊田紀子	高石里美	渡辺奈津子	上本ゆかり
第15回	1999年	河野理恵	市川直子	富保砂千子	江草千恵子
第16回	2000年	河野理恵	富保砂千子	甲斐順子	古江綾子
第17回	2001年	藤井絢野	豊田満代	藤本香代美	虫明弘美
第18回	2002年	前田真美	竹田みどり	池田絵里子	中尾歩
第19回	2003年	山口有里絵	池和子	藤末くみ	熊谷真由美
第20回	2004年	山口有里絵	室叔恵	村上紗綾	田村綾子
第21回	2005年	山手砂野加	虫明弘美	今井淑恵	立野華世
第22回	2006年	上原典子	服部由希	松中弥生	掛谷奈穂
第23回	2007年	吉原叔恵	長谷井時代	鴨井美奈子	鳥越圭子
第24回	2008年	山崎五月	相方友里恵	渡辺朋子	光成春香
第25回	2009年	山内美里	崎本由香里	浜崎佳代	江部孝江
第26回	2010年	眞田美樹	藤岡佳子	松岡沙生	尾原悠里
第27回	2011年	二條真実	渡辺朋子	勝浦由子	橋口良子
第28回	2012年	越智優果	勝浦由子	林由加子	橘高海音
第29回	2013年	松岡沙生	升田暢子	谷末香久	岡優里
第30回	2014年	松岡沙生	甲斐順子	政木明日香	内田さくら

福山市長杯シングルステニス大会歴代勝者

大会数	年	A 級	B 級	C 級	D 級	35才以上	45才以上	55才以上
第1回	1985年	上本徳治	古川昌彦	戸田好信			安藤昌実	
第2回	1986年	原田好美	赤尾功制	川上和志			奥村光弘	小山和道
第3回	1987年	上本徳治	藤井康司	三田弘			落合克隆	土肥靖弘
第4回	1988年	原田好美	猪原勝彦	池田茂良		永長育治	奥村光弘	
第5回	1989年	原田好美	宇津野達己	宮本享治		永長育治	奥村光弘	
第6回	1990年	上本徳治	村上学	柚木康男		石井八洲男	渡辺邦昭	
第7回	1991年	原田好美	川崎真樹	渡辺悦二		井上善広	奥田彰荘	
第8回	1992年	上本徳治	豊田裕之	岩下美隆		三上克則	奥田彰荘	桐島岩夫
第9回	1993年	上本徳治	西鉄二	佐藤英明・土屋光正		新谷敏朗	横山勝	
第10回	1994年	上本徳治	中川宏司	日野克徳・高橋克則		井上善広	佐藤和憲	馬越初也
第11回	1995年	金島和司	末田英	田原成敏・中谷正				
第12回	1996年	金島和司	益崎真治	有木健一・牟田寛	館上要			
第13回	1997年	金島和司	日野克徳	沢田信一・池田卓矢	小川貴志			
第14回	1998年	原田好美	有木健一	近藤剛史・新井利男	泉敏			
第15回	1999年	上本徳治	東田秀也	赤瀬大心	梶井啓史			
第16回	2000年	原田好美	藁田洋輔	泉敏	佐藤淳一			
第17回	2001年	武田守弘	豊田聖矢	細井信宏	岩崎元春			
第18回	2002年	上本武	渡辺将弘	岩崎元春	喜多村満洋			
第19回	2003年	金島和司	岩崎元春	小田浩司	小笹康宏・掛谷聡			
第20回	2004年	上本武	田頭真二	青柳博	妹尾淳司・橋本航			
第21回	2005年	上本武	高橋昌之	藤川延昭	高橋大希・小松由			
第22回	2006年	福本純	安達孝太郎	今脇将喜	若松順三			
第23回	2007年	岡田宜之	成毛宏充	三好祐輝	藤井智邦・大島友安			
第24回	2008年	岡田宜之	近藤剛史	藤井智邦	上野悠輔・鈴木健斗			
第25回	2009年	尾園仁	細谷隆浩	枝広成紀	尾込大介・吉田良弘			
第26回	2010年	大嶋幸平	寺下治記	前田峻宏	端本春輝			
第27回	2011年	藁田洋輔	杉田和範	清水貴由	中村祐輝			
第28回	2012年	橋高凱	清水貴由	鈴木勇希	岡野健・林英亜			
第29回	2013年	貝原佑哉	河合宣之	井岡龍信	大原進也			
第30回	2014年	成毛宏充	吉田浩之	二宮章治	山田太郎			

大会数	年	A 級	B 級	C 級	D 級
第1回	1985年	落合寿子	村上昌子		
第2回	1986年	落合寿子			
第3回	1987年	河野理恵	下川雅子	越迫道子	
第4回	1988年	河野理恵	枝広智子	中務和子	
第5回	1989年	前田陽子	中野深雪	瀬尾弘子	
第6回	1990年	河野理恵	下川和子	横地位久代	
第7回	1991年	村上美樹	西宏子	谷田部泰子	
第8回	1992年	長谷川洋子	岡野里香	平知子	
第9回	1993年	河野理恵	佐藤啓子	松岡弘美	
第10回	1994年	前田真美	岩崎妙子	高石里美	
第11回	1995年	前田真美	門田知代子	唐川聖子	
第12回	1996年	小島智子	尾後友規	磯川恵己子	田頭幹子
第13回	1997年	岩崎妙子	黒瀬美帆	土屋京子	畑地佐和子
第14回	1998年	長谷川洋子	井上直美	松山涼香	建野葉月
第15回	1999年	真田美樹	藤井絢野	角本悦子	折戸友美
第16回	2000年	河野理恵	角本悦子	山口有里絵	藤井陽子
第17回	2001年	前田真美	檀上美加	竹田みどり	大峠美嘉
第18回	2002年	山口有里絵	中尾歩	虫明弘美	服部由希
第19回	2003年	山口有里絵	杉本尚子	室叔恵	藤田マサコ
第20回	2004年	山口有里絵	藤井陽子	林沙紀	白子美佐子
第21回	2005年	室叔恵	石黒比奈子	服部由希	円福寺幸子
第22回	2006年	上原典子	立野華世	長谷井時代	藤井亜弥
第23回	2007年	吉原叔恵	羽田美和子	斉藤智子	谷本菜摘
第24回	2008年	岡田陽子	嶋井美奈子	谷本菜摘	後藤亜矢子
第25回	2009年	二條真実	妹尾真紀	小野紗輝	石川桐子
第26回	2010年	西久保絵里	松岡沙生	石川桐子	林由加子
第27回	2011年	真田美樹	石川桐子	越智優果	廣瀬美紀
第28回	2012年	西久保絵里	江田志野	近藤諒子	谷末香久野
第29回	2013年	西久保絵里	赤木雅子	星野奈緒美	芝沼とも子
第30回	2014年	平田睦代	谷末香久野	芝沼とも子	竹縄梢

福山市議会議長杯ダブルステニス大会歴代勝者

大会数	年	男子 A 級	男子 B 級	男子 C 級	男子 D 級	男子 45 才以上
第1回	1985年	新屋博士・中川恒雄	高尾秀一・杉山貴義	木村昇・甲斐重敏		安藤昌実・奥村光弘
第2回	1986年	上本徳治・原田好美	宮沢行広・洲崎靖	粟木原勝志・渡辺邦治		奥村光弘・酒林恒雄
第3回	1987年	井上善広・横山哲	杉ノ原一夫・小林秀敏	小林康晃・岡野義明		小山和道・土肥靖弘
第4回	1988年	古川昌彦・林泰也	山田卓司・大西雅人	執行一義・原田寛		奥村光弘・上野谷実
第5回	1989年	井上善広・横山哲	田原功史・末永敬	徳永一久・信岡達郎		佐藤章・山田晃男
第6回	1990年	上本徳治・原田好美	宮本亨治・三宅伸吾	橋本秀行・川崎真樹		佐藤章・高橋健一
第7回	1991年	安達俊紀・松下誠	奥野哲二・成光正明	安信章一・塩出善郎		佐藤章・高橋健一
第8回	1992年	安達俊紀・村上登志夫	河田浩二・藤井誠	小寺慶昌・小寺邦彦		渡辺邦昭・石井八洲男
第9回	1993年	中川恒雄・上本徳治	大畑徳晃・笠井康史	金子克也・木村仁		佐藤章・高橋健一
第10回	1994年	高尾秀一・金島和司	佐藤和憲・渡辺悦二	神尾昌利・谷田秀和 横山豊・若林彩樹		渡辺邦昭・小西信明
第11回	1995年	高尾秀一・金島和司	西光健二・宇治橋透	檀之上博行・和田康宏 大本啓司・藪本和夫		渡辺邦昭・小西信明
第12回	1996年	上本徳治・原田好美	中谷正・長谷川聡	藤堂浩敏・松川真由美 鶴岡敏裕・島田浩造		奥村光弘・成田勝利
第13回	1997年	上本徳治・原田好美	大川泰知・山本直文	岡部泰英・河手庸 高橋秀明・黒飛則昭	米沢正好・藤本剛	奥村光弘・成田勝利
第14回	1998年	原田好美・中谷正	牧野靖宏・中光治	鈴木章三・富田博文	泉敏・富田正樹	渡辺悦二・佐藤和憲
第15回	1999年	上本徳治・原田好美	岩本博文・吉尾毅	三宅治憲・渡辺恭次	前原資邦・心石浩義	中山和雄・東田秀也
第16回	2000年	前野義夫・相田靖之	矢津研一・渡辺義雄	梶岡浩・堀内勉	桐岡寿宏・綿貫克知	小西信明・渡辺邦昭
第17回	2001年	上本徳治・原田好美	鈴木章三・富田博文	平真弥・豊田聖矢	坂田裕徳・藤井弘	
第18回	2002年	前野義夫・相田靖之	石原圭二郎・安東知之	表真司・池田壮作	三谷秀志・増田泰志	
第19回	2003年	原田好美・長谷川聡	前原資邦・加藤隆	大内一成・安井寛之	家護谷尚芳・渡辺雄輝	
第20回	2004年	藁田洋輔・大嶋幸平	中谷清二・黒田慎司	田中慶・中野恵介	今村武徳・佐藤直樹	
第21回	2005年	谷征純・松石和典	高橋昌之・鶴健太郎	石村隆幸・山下大輔	塩出雅紀・藤川延昭	
第22回	2006年	藁田洋輔・大嶋幸平	大元啓司・佐藤正章	田辺幸夫・津行浩義	熊田敏之・横山剛志	
第23回	2007年	松石和典・金島和司	西卓人・今脇将喜	浦部哲二・三好彰	藤井智・下森聡	
第24回	2008年	鮫島冬樹・坂本純生	成毛宏充・三上智也	児玉剛・高橋健一	河村直彦・田上諒	
第25回	2009年	尾園仁・北野雄平	藤井智邦・佐々井達矢	川口智・神原正教	門井利憲・小林亘	
第26回	2010年	尾園仁・北野雄平	村上秀人・泉敏	中原光生・鈴木俊一	貞光裕之・山本高	
第27回	2011年	藁田洋輔・大嶋幸平	永久哲三・小原一裕	小鼓英明・木村哲弥	橋高凱・佐藤友紀	
第28回	2012年	藁田洋輔・大嶋幸平	清水貴由・塩出裕三	高野啓二・古川和秋	河原剛・寄能直文	
第29回	2013年	藤岡光輝・成毛宏充	角田直也・友田茂和	山本高・竹本博	藤井翼・鳥越智博	
第30回	2014年	成毛宏充・延平健太	高野啓二・門田晃明	端本春輝・長府剛志	井上裕樹・橋本紀彦	

大会数	年	女子 A 級	女子 B 級	女子 C 級	女子 D 級	男子 55 才以上
第1回	1985年	落合寿子・塔本久美子	小川昭枝・村上昌子	田村淳子・岡本敏子		
第2回	1986年	河野理恵・佐藤ひろみ	鳥井容子・青山郁美	上本春美・村上寿英		小山和道・土肥靖弘
第3回	1987年	落合寿子・佐藤ひろみ	安達のり子・池田輝子	下川雅子・下川和子		
第4回	1988年	佐藤ひろみ・戸田靖代	広田美智子・高橋はまこ	山田美和子・中塚友子		
第5回	1989年	神馬博子・池田輝子	新名広子・藤田明美	井上悦子・井上経子		
第6回	1990年	神馬博子・池田輝子	延広佳美・長井博子	榊斉子・松本恭子		
第7回	1991年	佐藤ひろみ・星野恵	越迫通子・大橋敏子	中塚真由美・桑田隆子		
第8回	1992年	戸田靖代・佐藤千鶴子	唐川美寿代・藤本美恵子	井上隆子・管喜久美		
第9回	1993年	河野理恵・前田真美	円山智美・水野雅子	佐々木桂子・平野初江		
第10回	1994年	榊斉子・星野恵	松本信子・伊藤るり子	藤井和子・羽田美和子		
第11回	1995年	星野恵・榊斉子	宇田幸代・平川聖子	高橋真由美・佐藤美穂		
第12回	1996年	榊斉子・星野恵	中山恵美・浜岡泉	大倉久子・井手千万子		
第13回	1997年	真田美樹・岩崎妙子	佐々木桂子・妹尾八千代	池尻千江子・大迫美和	今井理恵・中田美香	
第14回	1998年	赤木雅子・小島智子	徳毛尚子・橋本恭子	三宅隆子・浜本圭子	田辺えみ子・加藤玲子	
第15回	1999年	河野理恵・池見浩子	吉村ツヤ子・山林緑	榎本準子・岡田睦栄	向井朱美・島迫順子	
第16回	2000年	河野理恵・池見浩子	角本悦子・藤井和子	田中香寿・加藤奈保美	森一枝・森千恵	
第17回	2001年	前田真美・藤井絢野	豊田満代・村上みか	西美也・竹森好子	岩佐加代子・野崎和子	
第18回	2002年	河野理恵・前田真美	竹森好子・西美也子	山内淑子・中尾歩	松山かなえ・前原澄子	
第19回	2003年	河野理恵・中尾歩	岡田睦栄・岡本久葉	松尾智子・渡辺真澄	松井佳子・熊谷真由美	
第20回	2004年	真田美樹・岩崎妙子	田辺尚子・岡登志江	堀内文・吉田裕子	神谷治恵子・大谷美穂	
第21回	2005年	河野理恵・前田真美	虫明弘美・森千恵	巖島志穂・大谷美穂	立野華世・加度多重子	
第22回	2006年	佐藤啓子・山崎五月	巖島志穂・大谷美穂	向井かつみ・西谷雅貴	掛谷奈穂・鳥岡美江	
第23回	2007年	村上紗綾・山下萌子	西本りか子・長谷井時代	島真砂子・高橋泉	沼けいこ・加地由美子	
第24回	2008年	河野理恵・池見廣枝	岡本英子・若狭陽子	高山富美子・山本満智子	藤解富子・和知和美	
第25回	2009年	真田美樹・永川寿子	斉藤智子・橋本由美子	杉原純子・大村浩子	古田淳子・北村妙子	
第26回	2010年	北村成・村上紗綾	藤岡佳子・森本理恵	出石真美・中村和恵	藤井朋子・武田美穂	
第27回	2011年	妹尾真紀・北村妙子	大濱由季・山田清香	江田志野・小櫻麻由子	西谷訓子・島田靖子	
第28回	2012年	羽田美和子・岡田光恵	瀬良寿英・浜上美千恵	宮澤紀子・山根恵美	田中寿美恵・松岡桂子	
第29回	2013年	西久保絵里・黒瀬美帆	加藤順子・堀直美	清水利子・平本有紀	山内香音子・山田悦子	
第30回	2014年	真田美樹・永川寿子	清水利子・平本有紀	細木美穂・海老原育子	三谷なつ江・杉原万利子	

福山市長杯ダブルステニス大会歴代勝者

大会数	年	男子 A 級	男子 B 級	男子 C 級	男子 D 級	男子 4 5 才以上
第1回	1985年	上本徳治・原田好美	村上和之・沢崎 恵	大村 宏・伊東正英		松浦弘訓・桐島岩夫
第2回	1986年	上本徳治・原田好美	川田卓也・岡野清史	藤井善詔・山本克己		奥村光弘・落合克隆
第3回	1987年	上本徳治・原田好美	竹内 豊・山崎幸治	川畑洋二・麦尾作郎		奥村光弘・落合克隆
第4回	1988年	上本徳治・原田好美	村上広伸・原中健次	長安雅宣・岡村昭春		馬越初也・亀川俊秀
第5回	1989年	原田好美・安達俊紀	佐藤敏行・藤井康広	麻生修身・麻生正路		松浦弘訓・桐島岩夫
第6回	1990年	松岡正己・村上実千夫	矢野恵二・小林圭二郎			
第7回	1991年	上本徳治・原田好美	麻生正路・麻生修身	小山文生・山本 顕		佐藤 章・高橋健一
第8回	1992年	上本徳治・原田好美	辻 祥一・種本一好	綱川潤也・雪原浩資		佐藤 章・高橋健一
第9回	1993年	上本徳治・原田好美	桐山 誠・片岡保夫	西井一道・中浜秀幸		奥村光弘・成田勝利
第10回	1994年	上本徳治・原田好美	矢野一明・佐藤道博	檀上武克・吉田素久 門田泰治・高橋雅美		渡辺邦昭・小西信明
第11回	1995年	上本徳治・原田好美	吉田 隆・前田圭介	竹内光也・坂本好彦 長谷川聡・助政安伸		前田基治・前田康之
第12回	1996年	上本徳治・原田好美	土屋光正・中山和雄	福田進・羽賀知康 青山俊治・三村直行 白神広和・河手 庸	佐伯直記・佐藤耕一郎	石井八洲男・藤井賢三
第13回	1997年	高尾秀一・金島和司	大川泰知・山本直文		山口陽介・田辺幸夫	牧平賢治・中山和雄
第14回	1998年	高尾秀一・金島和司	高橋健一・波多野利政	安東知之・石原圭二郎	岩井克郎・藤原 勝	小西信明・中林 茂
第15回	1999年	高尾秀一・金島和司	岩本博文・吉尾 毅	中谷清二・赤瀬大心	河田耕一・梶井啓史	渡辺悦二・佐藤和憲
第16回	2000年	前野義夫・相田靖之	小寺邦彦・落合基樹	応本伸明・小菅 享	佐藤淳一・前之園哲也	奥村光弘・成田勝利
第17回	2001年	高尾秀一・金島和司	佐藤道博・金尾敏弘	鶴 秀登・本田 孝	梨木昭浩・浮田義行	
第18回	2002年	高尾秀一・金島和司	佐々木剛・石井達雄	奥野一成・鹿田順一郎	喜多村満洋・大森幸治	
第19回	2003年	川崎真樹・高尾秀一	岡崎 功・片岡保夫	家護谷尚芳・渡辺雄輝	末澤豊継・安達孝太郎	
第20回	2004年	前野義夫・相田靖之	白神広和・河手 庸	平野耕太郎・浅野輝行	妹尾淳司・橋本 航	
第21回	2005年	上本 武・岩崎元春	前田功児・井本圭祐	松下充宏・中村 修	原田康平・関藤史尚	
第22回	2006年	福本 純・尾園 仁	卜部恵太・高橋大希	田辺幸夫・津行浩義	田丸隼也・志岐 望	
第23回	2007年	藁田洋輔・大嶋幸平	山井陽太郎・江村雄基	戸田好信・宮崎 仁	藤井智邦・下森 聡	
第24回	2008年	西 卓人・今脇将喜	梅田勝巳・近藤剛史	平岡悠児・角田直也	藤 井 智・木村哲弥	
第25回	2009年	尾園 仁・北野雄平	中村宜弘・麻野井祥明	広本将太・志渡澤晃大	若林 栄・島田達也	
第26回	2010年	岡田宜之・藤岡光輝	橋本富夫・武田勝彦	長安英幸・柳元拓也	長府剛志・端本春輝	
第27回	2011年	松石和典・金島和司	宮崎 仁・石田将朋	清水貴由・塩出裕三	伊藤秀志・村上雅彦	
第28回	2012年	藤岡光輝・廣川宏太	清水貴由・塩出裕三	古川和秋・米田寛太郎	山之内一弥・桐島克文	
第29回	2013年	松石和典・金島和司	角田直也・友田茂和	桐島克文・野島祐行	西村 一・関藤友彦	
第30回	2014年	下東大介・高山 豊	熊田敏之・吉田浩之	藤 井 智・山金秀敏	安藤由智・岡本章吾	
大会数	年	女子 A 級	女子 B 級	女子 C 級	女子 D 級	男子 5 5 才以上
第1回	1985年	河野理恵・田口智子	久保真弓・谷口章江	安原すみ子・松原徳登		
第2回	1986年	河野理恵・落合寿子	林 信子・中川 泉	延広佳美・松本真由美		小山和道・岩本俊男
第3回	1987年	河野理恵・佐藤ひろみ	村上美樹・浅利康子	桑田八重子・平高 薫		
第4回	1988年	神馬博子・池田輝子	林 いずみ・岡崎浩美	岡本敏子・高林志津江		
第5回	1989年	河野理恵・佐藤ひろみ	松下光子・浜田睦子	佐能秀子・片山尚美		
第6回	1990年	河野理恵・前田陽子	松原福子・鳴石明子			
第7回	1991年	村上美樹・浜上美千恵	佐藤成子・中村一美	若林恵子・南場香代子		
第8回	1992年	河野理恵・田辺玲子	吉原三枝・井村文子	久保節子・田中雅子		
第9回	1993年	河野理恵・伊木恵美	花野照美・内藤節子	土本文子・秋山知子		
第10回	1994年	星野 恵・榊 斉子	平 知子・豊田紀子	土岐比查恵・安田克江		
第11回	1995年	星野 恵・榊 斉子	岡本英子・平井洋子	平田順子・岩瀬法子		
第12回	1996年	長谷川洋子・浜田睦子	木曾比查恵・土本文子	高田泰子・浅原貞女	松谷郁美・横山明美	
第13回	1997年	真田美樹・岩崎妙子	高橋真由美・小笠原明子	山口益美・平田淳奈	中村あき子・青木 忍	柳瀬与市・佐藤次郎
第14回	1998年	真田美樹・榊 斉子	徳毛尚子・小出あけ美	千田彰子・岩瀬幸恵	小倉美奈子・富保砂千子	渡辺悦二・柳瀬与市
第15回	1999年	河野理恵・池見浩子	立畑恵子・松石敦子	檀上晴子・岡田成子	本山千花子・越智美輪	
第16回	2000年	河野理恵・池見浩子	富保砂千子・小倉美奈子	安原日登美・檀上美加	郷田里美・川瀬好江	
第17回	2001年	真田美樹・岩崎妙子	神原智子・栗田美智子	青山祐子・増成朱美	小畑恵子・徳毛 薫	
第18回	2002年	河野理恵・池見廣枝	大倉久子・竹内香寿美	明弘美・森 千恵	今井淑恵・畠 真砂子	
第19回	2003年	前田真美・山口有里絵	池田絵里子・池 和子	森近千恵・竹田安津枝	古庄藤代・市川稚弓	
第20回	2004年	真田美樹・岩崎妙子	松林美智子・藤末くみ	川上景子・比本美恵	志多木幸苗・北田章子	
第21回	2005年	榊 斉子・山崎五月	森 千恵・虫明弘美	兼森丹美・井上亜紀	坂田早恵・天野伊津美	
第22回	2006年	前田真美・吉原叔恵	山迫晴美・濱本敬子	頼金則子・住本昌子	出石真美・北 由美子	
第23回	2007年	吉原叔恵・山内美里	向井かつみ・西谷雅貴	鈴木加恵・森本理恵	中村あき子・保田亮子	
第24回	2008年	真田美樹・永川寿子	岩佐加代子・野崎和子	畑山純子・藤井明美	藤解富子・和知和美	
第25回	2009年	北村 成・村上紗綾	妹尾真紀・堀由美子	加藤玲子・中村あき子	石川桐子・高垣綾子	
第26回	2010年	真田美樹・永川寿子	中村直子・新良貴智恵	江部孝枝・大淵真奈美	林由加子・大本百恵	
第27回	2011年	真田美樹・永川寿子	天野伊津美・中川 泉	徳毛 薫・市川稚弓	宮沢扶水子・橋口良子	
第28回	2012年	真田美樹・永川寿子	江田志野・小櫻麻由子	島田靖子・西谷訓子	掛江あすか・島田紗希	
第29回	2013年	小倉美奈子・岡 くみ	西谷訓子・林由加子	河村弘子・児玉明子	藤井明美・芝沼とも子	
第30回	2014年	平田睦代・羽田美和子	星野奈緒美・桃谷 文	藤井明美・芝沼とも子	三島千奈・松本伸江	

福山オープンテニス大会歴代勝者

鞆の浦オープンテニス大会歴代勝者

男子		
回数	年	氏名
第1回	1998年	雪原 浩資
第2回	1999年	木下 英明
第3回	2000年	重政 淳
第4回	2001年	劉 冠均
第5回	2002年	竹下 和史
第6回	2003年	五藤 健介
第7回	2004年	五藤 健介
第8回	2005年	三好 勲
第9回	2006年	金山 敦思
第10回	2007年	宮崎 雅俊

女子		
回数	年	氏名
第6回	2003年	高屋 桃絵
第7回	2004年	五藤 かおり
第8回	2005年	五藤 かおり
第9回	2006年	五藤 かおり
第10回	2007年	伊藤 和沙

男子45才以上シングルス		
回数	年	氏名
第1回	2012年	松石 和典
第2回	2013年	松石 和典
第3回	2014年	松石 和典

男子50才以上シングルス		
回数	年	氏名
第1回	2012年	高尾 秀一
第2回	2013年	高尾 秀一
第3回	2014年	藪田 恵士

男子55才以上シングルス		
回数	年	氏名
第1回	2012年	上本 徳治
第2回	2013年	東原 篤
第3回	2014年	東原 篤

男子60才以上シングルス		
回数	年	氏名
第1回	2012年	吉田 整司
第2回	2013年	橋本 富夫
第3回	2014年	中川 恒雄

男子65才以上シングルス		
回数	年	氏名
第1回	2012年	清水 正紀
第2回	2013年	山口 建暉
第3回	2014年	阿部 欽亮

男子70才以上シングルス		
回数	年	氏名
第1回	2012年	高田 弘
第2回	2013年	清水 正紀
第3回	2014年	清水 正紀

女子45才以上シングルス		
回数	年	氏名
第1回	2012年	眞田 美樹
第2回	2013年	眞田 美樹
第3回	2014年	河辺 美枝

女子50才以上シングルス		
回数	年	氏名
第1回	2012年	幸田喜代美
第2回	2013年	
第3回	2014年	旗田 道子

女子55才以上シングルス		
回数	年	氏名
第1回	2012年	塩谷 敏江
第2回	2013年	多胡 玲子
第3回	2014年	多胡 玲子

福山市ジュニアテニス大会歴代勝者

大会数	年	男子13才以下	男子15才以下	男子17才以下	女子13才以下	女子15才以下	女子17才以下
第1回	1994年	中根 達人	末田 英	住吉 伸隆	尾後 友規	山本 倫子	豊田 紀子
第2回	1995年	徳毛 雄一	中根 達人	末田 英	建野 葉月	川本 益実	豊田 紀子
第3回	1996年	徳毛 真也	博田 太	中根 達人	上本 ゆかり	井上 直美	尾後 友規
第4回	1997年	豊田 聖矢	石部 吉規	宮本 圭	古本 英美	上本 ゆかり	井上 直美
第5回	1998年	富田	富田	正田 和弘	藤井 広	恒井 上直美	井上 直美
第6回	1999年	岩崎 元春		新直也	河村 麻衣	古本 英美	和田 美春
第7回	2000年	渋谷 茂		岩崎 元春	日谷 光帆		細川 裕実
第8回	2001年	益崎 亮成	家護 谷尚芳	平真弥	室叔 恵	大倉 沙也香	坂本 理恵
第9回	2002年	益崎 克成	大下 航	家護 谷尚芳 友田 明宏	真野 琴子	若林 美樹	松田 千里
第10回	2003年	原田 駿	渡辺 拓也	渡辺 雄輝 西卓人	向井 真莉恵	林 沙紀	香川 順子
第11回	2004年	原田 康平	益崎 克成	藤岡 光輝 妹尾 淳司	山内 美里	林 沙紀	河村 麻衣
第12回	2005年	三好 祐輝	関藤 史尚	原田 駿 高橋 大希	佐藤 未来	向井 真莉恵	林 沙紀

※ 2006年度より大会種目名が変更になっています。

大会数	年	小学生男子	中学生男子	高校生男子	小学生女子	中学生女子	高校生女子
第13回	2006年	井上 健太	原田 康平	高橋 大希 高卜 部大恵	大山 栞奈	山内 美里	林 沙紀
第14回	2007年	瀬尾 享陽	服部 雄太	原田 史尚 関藤 史尚	小椋 真美	米田 莉奈	光成 春香
第15回	2008年	池内 優斗	山本 陽一	三好 祐大 田中 大輝	梶下 美空	谷本 菜摘	北村 成
第16回	2009年	島田 達也	井上 健太	上野 悠将 広本 将輔	越智 優果	鈴木 志歩	北村 成
第17回	2010年	岡崎 大倭	三鼓 優介	井上 健太 島田 侑祐	小林 玲奈	松岡 沙生	中上 沙也加
第18回	2011年	佐藤 元紀	島田 達也	橋本 恭一 廣川 恭宏	友永 梨音	越智 優果	恵南 果歩
第19回	2012年	後藤 溪太郎	丸石 拓海	佐藤 友紀 橋高 紀凱	友永 梨音	越智 優果	島田 紗希
第20回	2013年	中村 優太	山口 晃平	堀畑 僚那 三好 賢	津田 桃伽	小林 玲奈	横山 楓
第21回 (夏季)	2014年	塚原 歩己 広瀬 輝明	村竹 裕貴 後藤 溪太郎	佐藤 将人 山口 晃平 熊田 尚登 井上 華未	内田 さくら 若栗 三葉	若栗 朋佳	岸 由美香 小林 玲奈
第22回 (冬季)	2014年	小池 深裕 山手 奎佑	村竹 裕貴 田部 智也	熊田 尚登 西村 尚典 神田 明啓 達見 啓介	津田 桃伽	松井 志乃	岸 由美香 堀 友佳

福山市テニス協会30年の歩み

平成27年1月10日 発行

発行者 福山市テニス協会